令和7年度 公益財団法人仙台こども財団 事業計画

- I こどもが主体的に参画できる機会を増やす【予算額:10,655 千円】
- 1 こどもや子育て家庭からの意見聴取(定款第4条第1項第1号の事業)
- (1) こども・若者会議

こどもたちや若者が参画して意見交換や対話を重ねながら、企画の立案や提案の 実現に向けた取組を行う

(2) こどもいけん広場【新規】

こどもたちが仙台市の施策等に対して意見を伝えて、政策を決めるプロセスに主体的に参画する機会をつくるため、Web アンケートや対面により幅広い意見を聴取する

(3) こども提案プロジェクト助成【新規】

「自分たちの身近なまちをもっとよくするためにこんなことをしたい」という想いのもと、自ら実践するこどもたちが主体となったまちづくり活動に対して助成する

- Ⅱ 多世代交流を促進し、人と人とのつながりを育む【予算額:2,610 千円】
- 1 こどもの居場所づくり支援(定款第4条第1項第2号の事業)
- (1)「多世代交流」モデル事業【新規】

多世代交流型のこどもの居場所を増やすため、モデル地区において多様な主体との連携のもと、地域のニーズに沿った取組を実施し、そのプロセスを好事例として 横展開する

(2) 多世代交流に係る事例紹介・情報発信【新規】

地域における多世代交流の取組を取材し、好事例として紹介・情報発信する

(3) どこでも居場所助成【新規】

こども・若者の居場所づくりの推進のため、新たに多世代交流を促進する事業を 実施する団体や、こども・若者以外の居場所にこども・若者を包摂しようとする団 体等に対して助成する

(4) こども・子育てシンポジウム

こども・子育てに関するトークセッションや参加型ワークショップを開催し、地域社会全体でこども・子育てを支える意識を共有するとともに、参加者同士の交流を図る

Ⅲ 「チーム」で子育てする環境を整える【予算額:5,130 千円】

- 1 こども・子育て支援団体や企業等との連携・協働によるこどもや子育て家庭に対する支援及び子育て環境づくり(定款第4条第1項第4号の事業)
- (1) パパ育休取得促進モデル企業サポート事業

市内中小企業数社をモデル企業に選定し、社会保険労務士の派遣により、男性従業員が育休を取得しやすい職場環境づくりのサポートを行うほか、取組の成果を好事例として発信する

(2) 育児参画に関するセミナー等

男性が意欲的に育児に参画できるよう、育児に関するセミナーや、プレパパ・パパーナの交流会などを実施する

- Ⅳ 中間支援組織としての基盤を固める【予算額:8,238 千円】
- 1 こども・子育て支援団体等とのネットワーク構築(定款第4条第1項第3号の事業)
- (1) ネットワーク構築

こども・子育て支援のため、NPOや支援団体、地域、企業等多様な主体とのネットワークを構築するほか、「こども財団サロン」を開催し、様々な活動分野の方々や多世代の交流の機会を生み出す

- 2 こども・子育て支援に関する調査・研究(定款第4条第1項第5号の事業)
- (1)調査·研究

こども・子育て支援の現状等を把握・分析し、地域社会全体でこども・子育てを 支える気運の醸成に資する施策提言や財団事業への反映に活用する

- 3 「子育てが楽しいまち・仙台」に係る情報発信(定款第4条第1項第6号の事業)
- (1)情報発信

ホームページや SNS を通じた情報発信を行う

- 4 こども・子育て支援団体の育成支援(定款第4条第1項第7号の事業)
- (1)児童福祉セミナー

児童福祉に関する知識や、こどもの権利擁護などをテーマとしたセミナーを開催 し、こども・子育てを支援する人材育成の一助とする